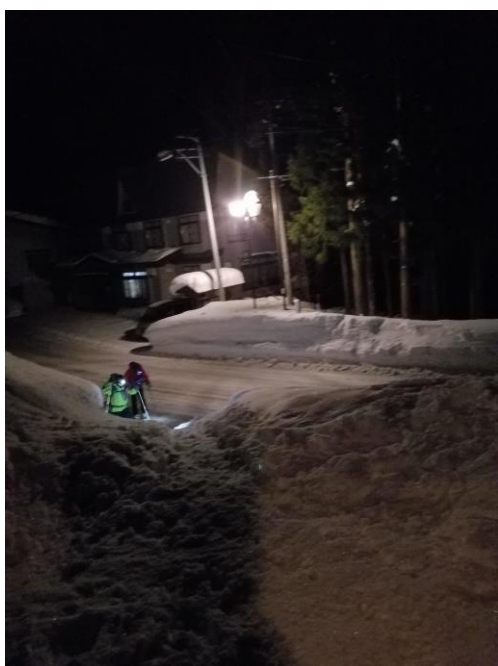


- 山行年月日:2022年2月27日
- メンバー:杉崎圭洋 田中秀一 会員外1名
- コースタイム:テニスコート脇駐車場4:30～ヘリポート跡 7:00～水場 10:00～co.1730 滑走開始10:30～国道352 11:30



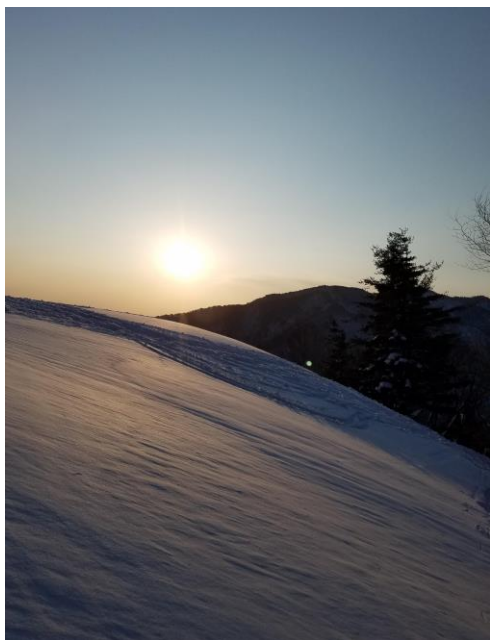
夜明け前の人気のない駐車場

今週も毎度の檜枝岐エリア！よくも飽きずに毎週のように通えるものだと自分に感心します。やはりそれだけ魅力のあるエリアで雪質、ロケーション、ご近所？という恵まれたエリアであり人の豊富さにも納得である。写真でも分かる通り天気の良い翌日ともなれば1級

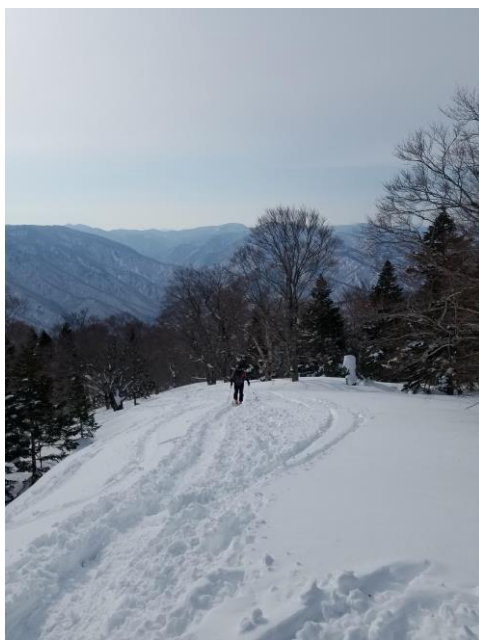
国道のトレースもバッチリで快適なのだか山スキーヤーとしてはやはり自分でラッセルしトレースを切り開きたいものと生意気な感情もまだあります(笑)

夜明け前4時30分いつものメンバーで人気の無い駐車場をヘッドスタートです。星空を見ながらお互いの近況を報告しあったり、今後の山行予定を話したり暗闇の山中へと吸い込まれて行きます。1級国道(トレース)のお陰でラッセルの苦行も無く物足りなさを感じつつゆっくりと高度を上げ日の出を迎える頃にヘリポート跡に到着、清々しい朝を迎え一休みし各々行動食を頬張りゆっくりする。まだまだ先は長く各自のペースにてゆっくり歩を進めます。前日のトレースのお陰でさほどの疲労感も無く申し訳ない限りである。しかしトレースが【有る】という事は滑走跡も【有る】という事でもあり登りながら周りを見渡すと前日のスキーヤーやボーダーの滑走跡が所狭しと……(泣)。やはり山スキーとしては面ツルパウダー斜面を気持ちよく滑りたいわけだが昨今の登山ブームで人気エリアではなかなか難しい欲望であるようです。そんなこんなで時刻は10時も過ぎ外気温も上がり雪面の融解も始まり雪質を見極め、標高1730で本日の登行を取り止め滑り重視として早々に滑走準備に取りかかり滑走モードにチェンジ！滑走には登りのトレ

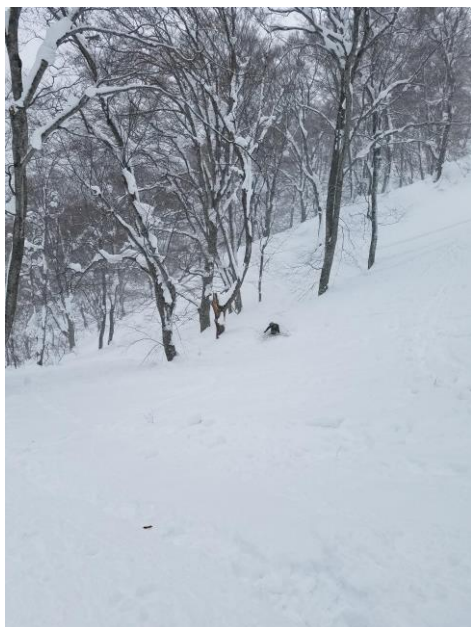
ースが皆無の下ノ沢方面とし快適に標高を落としてあっという間に下山口の国道352に11時30分無事下山となりました。



ヘリポート跡の日の出



水場手前



下ノ沢滑走



標高 1730m 付近